

立教百八十二年 各会活動方針

布 教 部

本部行事の全教一斉ひのきしんデー(4月29日)又全教一斉にをいがけデー(9月28日(30日)の推進、声掛けを強化し、一人でも多くの方に参加して頂く。

本会では、今年度の活動方針である、

「おやさまのひながたとは、ようぼくを育て増やすこと」

・初席者104名・中席者280名を常に意識して日々を通って頂けるよう、各教会に「実動成果ご報告」を配布し、毎月提出して頂きます。

又ようき会と協力し「にをいがけドリル」・「教理勉強会」などの実施や、お話の取り次ぎ方のマニュアルを作成し、にをいがけに出やすくなるよう、取り組み。それと並び、おぢばがえりの推進、また月報・ホームページの充実を図り、にをいがけ・おたすけに活用して頂く。

婦 人 会

婦人会は、来年の婦人会創立百十周年を迎えるにあたり、4月の101回総会は全委員長・全委員部より会員の参加、別席者の御守護を頂こうとお打ち出し頂いております。おぢ

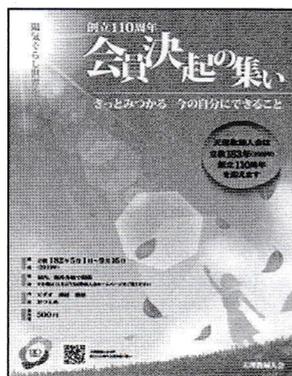


学生担当委員会

学生会は3月28日の「春の学生おぢばがえり」で1人でも多くの学生におぢばにお帰り頂き、式典の中で、真柱様のお言葉を頂戴し、そのお言葉も1年間の活動の軸に、今年も活動を進めていきます。また、式典終了後の「直属アワー」では大教会長様のお話を聞かせて頂きます。

ばの声にしつかりと応えさせて頂き、5月より始まり「会員決起の集い」には、1

人でも多くの方をお誘い合わせてご参加頂き、11月3日に開催される女子青年大会にも多くの女子青年さんにおぢばにお帰り頂き、皆さんと共におぢばを賑やかにさせて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



その他、3月3日(9日)まで「学生生徒修養会 大学の部」、3月10日(12日)には「学生生徒修養会 高校卒業生コース」8月9日(15日)には「学生生徒修養会 高校の部」などのおぢばでの伏せ込み行事にも力を入れていき、教区学生会、支部学生会などの横のつながりを通じて地域において学生生の丹精を進めさせて頂きたいと思えます。

青 年 会

青年会は「世界たすけへの挑戦」という基本方針をもとに、活動を展開させて頂きま

す。「世界」とは、自分を中心としたまわり全てを指します。「たすけ」とは、悩み苦しんでいる人たちに教祖の教えを伝え、その人たちの心をたすけていくことでもあります。その為にも、具体的な例として、教理を学ぶ場を設けること、交流の場や機会を増やしていくことを通して、会員それぞれが夢と希望をもつて世界たすけに踏み出せるよう、つとめさせて頂きま

少 年 会

日頃から、少年会活動の上に御協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

『おさしづ』に、「もう道というは、小さい時から心写さにならん。そこえく年取れてからどうもならん。」という御言葉があります。育成の道は、早いに越したことはなく、子供の頃から、信仰の喜びを味わい、徳を積ませて頂くことで、成人してからも無事無難に暮らすことができます。今年も少年会活動に、お子様の背中を後押しして下さいますようお願いします。

【活動目標】

- 一、原典を学び、人に伝える技術を身に付ける
- 一、例会やオンラインサロンでの学びを、分会・教区・海外青年会で共有し深める
- 一、自らの徳分に気づき、互いに認め合う
- 一、社会問題に目を向け、自分にできるおたすけに動き出す
- 一、おはなし会や講話日を設ける

立教182年の年間活動計画

- 3月21日 第五回網走団総会
- 4月14日 おやさま御誕生祭
- 5月18・19日 室内キャンプ
- 6月 出張おとまり会
- 7月 こともおぢばがえり
- 8月13日 教会長子弟錬成会
- 9月 出張おとまり会
- 10月19・20日 教会おとまり会
- 11月 出張おとまり会
- 12月 月次祭つとめ隊